弥陀ヶ原火山防災協議会の今後の予定等について

火山防災対策の取組み等

火山防災協議会の開催(平成29年2月28日)

【議事内容】

- 1 弥陀ヶ原の火山活動解説(富山地方気象台)
- 2 県地域防災計画の修正案協議 活動火山対策特別措置法の改正等に伴う修正

3 平成28年度の取組み報告

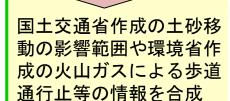
後日開催の県防災 会議で決定

- ① 火山噴火履歴調査(富山大学)
- ② 土砂移動履歴調査(国土交通省)
- ③ 火山噴石対策調査(県)
- 4 今後の予定等

火山ハザードマップの作成(平成29年度)(15.730千円)

今年度の各調査報告書等も参考に、地獄谷周辺の想定火口や水蒸気噴火の規模について協議

噴火現象(噴石、降灰等)について影響範囲を図示







- 1 火山観測によるデータ把握、蓄積(気象庁)
- 2 火山活動(地獄谷)調査研究(富山大学)
- ① 硫黄噴出量、熱活動(ドローン活用)(県委託 1,500千円)
- ② 地殼変動、地中温度(富山大学)

火山観測・研究及び防災意識啓発等

- 3 火山防災の意識啓発
- ① 火山防災チラシ・カードの作成、配布(1,500千円) 28年度作成の日本語、英語、中国語、韓国語に加え、29年度はタイ語を追加し、コンパクトなカードも作成
- ② 企画展・セミナーの開催 四季防災館、立山カルデラ砂防博物館、富山大学
- 4 屋外Wi-Fiによる火山情報提供 (1.546千円)

今後の予定

